

ふれあい相談 日程

日高川町にお住まいの方の日常生活上の心配ごとや悩みごとについて、相談に応じます。お気軽にご相談ください。（無料・秘密厳守）
予約制のため、相談ごとのある方は、お近くの事務所までご連絡下さい。
定員になり次第締め切らせて頂きます。

どんな些細なことでも
一人で悩まないで！

心配ごと相談 時間：午後1時～3時

10月	6日(火)	川辺事務所「相談室」 22-5424	11月	10日(火)	川辺事務所「相談室」 22-5424
	13日(火)	中津健康管理センター 54-1007		17日(火)	中津健康管理センター 54-1007
				24日(火)	美山保健福祉センター「会議室」 23-9508

弁護士相談 時間：午後1時～4時（お一人20分まで）

10月20日(火)

美山保健福祉センター「会議室」 Tel 23-9508
弁護士による専門相談に応じます。予約の際に時間帯をご案内します。



ふれあい😊にっこり弁当

配食サービスの食材として、皆様からきゅうり、なすび、オクラ、ピーマン、かぼちゃ、サツマイモ、剥き栗をいただきました。紙面を通じて厚く御礼申し上げます。

今後も配食サービスの食材として、皆様からのご提供を受付けております。どのような食材でも結構です。お近くの事務所まで持って来て頂ければ幸いです。

今月の喫茶サロン

そうがわ茶屋

10月13日(火)
寒川「さかゑや」

はな広場

10月20日(火)
三佐「旧たちばな保育所」

ふたば

10月20日(火)
和佐「和佐児童館」

※各喫茶サロンにて
メニューは異なります。

どうぞお気軽にお越し下さい！



メニュー
・コーヒー
・ぜんざい
・うどん等

フードドライブ

フードドライブ事業の寄贈品として、ゼリー、インスタントコーヒー、マカロニ、天ぷら粉、梅こぶ茶、お菓子、手延べうどんをいただきました。ありがとうございました。

皆様からいただきました食品は、生活困窮者やフードバンク等の福祉団体にお渡ししています。今後ともご提供を受付けておりますので、お近くの事務所まで持って来て頂ければ幸いです。

【お問い合わせ先】

日高川町社会福祉協議会

川辺事務所：日高川町土生 160

日高川町保健センター西側

Tel 0738-22-5424

FAX 0738-24-2552

中津事務所：日高川町高津尾 179

日高川町健康管理センター内

Tel 0738-54-1007

FAX 0738-54-1011

美山事務所：日高川町川原河 264

日高川町保健福祉センター内

Tel 0738-23-9508

FAX 0738-56-7005

HIDAKAGAWA

町社協だより

第255号

2026年10月



発行：社会福祉法人 日高川町社会福祉協議会

HP：https://www.hidakagawa-shakyo.or.jp/



〒649-1324 和歌山県日高郡日高川町土生 160 TEL.0738-22-5424 FAX.0738-24-2552 E-mail: h-kawabe@hidakagawa-shakyo.or.jp

赤い羽根共同募金

運動期間 令和8年10月1日(木)～12月31日(木)

さわやかな秋風と共に、今年も赤い羽根共同募金の季節がやってまいりました。

10月1日より全国一斉に共同募金運動が展開され、本町におきましても地域住民の皆様をはじめ、各方面にご協力をお願いしているところであります。どうか、主旨を十分にご理解いただき、赤い羽根共同募金への積極的なご協力をお願い申し上げます。

日高川町共同募金委員会 会長 林 保 行

赤い羽根共同募金とは？



赤い羽根共同募金は、民間の運動として1947年（昭和22年）に、住民が主体の取り組みとしてスタートし、今年で80回目を迎えます。社会が大きく変化する中で、様々な地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援する仕組みとして、また、住民のやさしさや思いやりを届ける運動として、共同募金は住民主体の運動を進めています。

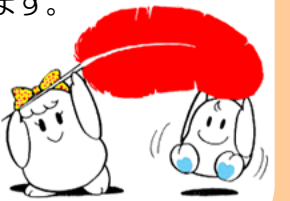
現在、高齢者の孤立化や地域のつながりの希薄化が大きな課題となっています。また、大規模な災害が増えており、より一層地域の助け合いが必要となっています。

これからも、多様化・複雑化する福祉課題の解決に向けた活動を支えるべく、赤い羽根共同募金運動は、活動を続けていきます。

皆様からご協力いただいた募金の約75%は、じぶんの住む町「日高川町」のために使われます。残りの約25%は広域的な課題を解決するための活動に、都道府県の範囲で使われています。

日高川町社協では、以下の事業に共同募金の配分を行っています。

- ①老人福祉事業費（ふれあい広場、老人クラブ助成）
- ②障がい児者福祉活動費（身体障がい者福祉協議会、障がい児者父母の会助成）
- ③ボランティア活動育成（ボランティア活動グループ助成、広報紙発行費）など



じぶんの町を良くするしくみ。



ふれあいいきいきサロンの活動紹介

【サロンきだき】美山：滝頭区



8月23日（日）、桂枝曾丸さん出演のしもつ紀文寄席を見に、海南市民交流センターへ行きました。桂枝曾丸さんは和歌山市出身で落語だけでなく、人権啓発活動や防災啓発など多彩な活動をされています。また、「和歌山のおばちゃん」として人情味あふれるキャラクターが名物で、和歌山弁を生かした親しみやすい落語家です。

この日は、枝曾丸さんによる「着物はれもの」「天王寺詣り」、ゲストの笑福亭三喬さんによる「時うどん」「花筏」、の4席を聴きました。初めて落語を生で聴かれる方も多く、思っていたよりも和歌山弁での落語はわかりやすく自然と笑いが出る落語でした。終演後、ホールの前で枝曾丸さんの決め言葉「あで～」を掛け声に、集合写真を撮りました。



サマーボランティアスクール



開催しました！

夏休み期間中、町内の小学5・6年生と中学生を対象に「サマーボランティアスクール～夏の福祉体験学習～」を実施し、7名の生徒のみなさんが参加してくれました。町内の各福祉施設にご協力いただき、かわべ保育所（4名）・わさ学童クラブ（1名）・太陽川辺作業所（1名）・特別養護老人ホーム 白寿苑（1名）で福祉体験学習をしました。

この体験を通じて少しでも社会福祉やボランティア活動に興味を持ち、関心を抱くきっかけとなってくれたらうれしく思います。



かわべ保育所



わさ学童クラブ



太陽川辺作業所



白寿苑

令和8年度 福祉バザー「福の市」開催！

日時：令和8年12月5日（土）午前10時～11時

場所：日高川交流センター（日高川町高津尾718番地）

「福の市」を開催いたします。ご提供いただける物品がございましたら、各地区の福祉委員さんまたは、最寄りの社協まで持って来て下さいますよう、お願いします。物品締め切りは、11月27日（金）までとさせていただきます。

日用品

石鹸、洗剤、シャンプー、タオルなど（セットでもバラでも）

食料品

砂糖、調味料、野菜、コーヒー、紅茶など（賞味期限内の物）

贈答品

シーツ、毛布、その他

金物類

鍋、やかん、食器、その他

その他

手芸品、衣類（未着用の物）、花木など

★「福の市」への皆様のご来場、心よりお待ちしております。

★収益金は、地域社会福祉等に活用させていただきます。

【主催】

日高川町社会福祉協議会

【お問合せ】

川辺事務所 ☎22-5424/中津事務所 ☎54-1007/美山事務所 ☎23-9508



サマーボランティアスクール参加者の感想文

かわべ保育所参加者

私は今回、二日間サマーボランティアで保育園に行き、一日目は一歳児、二日目は二歳児の子どもたちと過ごしました。最初は子どもたちに警戒されていて、なかなか近づいてくれませんでした。でも、おやつと一緒に食べたり、歌や体操、水遊びをしたりするうちに、少しずつ子どもたちから近づいてきてくれて、とても嬉しかったです。最初は警戒していた子が最後には一番懐いてくれたことが特に嬉しかったです。

水遊びでは、子どもが泡を口に入れていないか、一人になっていないかなど、常に周りを見ながら安全に気をつけました。先生方も子ども一人ひとりをよく見ていて、私も笑顔で楽しく過ごしながら、しっかり目を配ることを意識しました。

給食では、子どもたちに「あーん」をしたり、一緒に食べたりして、楽しい時間を過ごせました。泣いている子を自分であやして泣き止んでくれた時も、とても嬉しかったです。

子どもたちが寝た後は、オムツの補充や洗濯物をたたむ仕事、本の補強、色画用紙の準備など、先生方が見えないところでたくさん仕事をしていることを知りました。二日目には、隣のクラスの先生と協力して、トイレ掃除やプール掃除、おもちゃの消毒、運動会で使う小物作りもしました。

反省することもありました。着替えを手伝った時、子どもの爪がはがれかけていることに気づかず、服を着せて痛い思いをさせてしまいました。この経験から、子どもと接するときは、ただお世話をするだけではなく、体の様子までよく見ることが大切だと学びました。

二日間を通して保育士の仕事は大変だけど、とてもやりがいのある仕事だと感じました。子どもたちの笑顔を見たり、頼ってもらえたりすることが嬉しくて、将来は幼稚園の先生など、子どもと関わる仕事をしてみたいと思うようになりました。今回学んだことを、これからの生活にも活かしていきたいです。

★感想文は原文のままで記載しています。